

パリ大学/フランス共和国

Université de Paris / French Republic

大学紹介

旧称パリ・デイドロ大学。学術的に研究できるパリでは数少ない総合大学の一つ。日本、韓国などアジア研究も評価が高い。日本語を話す学生も多いことで知られており、約5,000人の留学生が学んでいる。

学事日程

春学期:1月～6月 / 9月～1月

WEBサイト

Université de Paris



学べる学問

芸術・人文・言語、法学・経済学・経営、社会科学、科学・テクノロジー、医学・歯学

留学条件

学部2年以上

フランス語 CEFR B2以上

英語 IELTS 6.5以上(大学院生のみ)

留学体験

現地に着くとまず参加希望を出していたフランス語の夏期講習があり、各国からの留学生とともにフランス語やフランス文化に関する授業を受けました。ルーヴル美術館やセーヌ川のクルーズなど学外授業も行われました。新学期が始まるとフランス語と社会学のクラスを受講しました。フランス語のクラスは文法とその他自由に選択できるクラスがあり、私は前期にフランス語筆記、後期にはフランス・外国文化についての授業を受講し、社会学の授業では学部1年生向けのものを選択しました。一つの授業につき大教室で行われる講義形式のTDと小さな教室で発表やディスカッションをするCMの2コマで形成されていて、大抵の場合2つの評価が平均され成績がつきます。課外活動に参加しない分、習い事を始めました。その一つがベリーダンスで、授業前後にレッスンを受けました。生徒はほとんどフランス人の女性で、様々な年代、背景を持った方々と知り合い、先生と生徒に生活のあらゆる面で助けて頂きました。

(2017年度交換留学派遣 文教育学部 言語文化学科 3年)